

部活動指導員配置事業



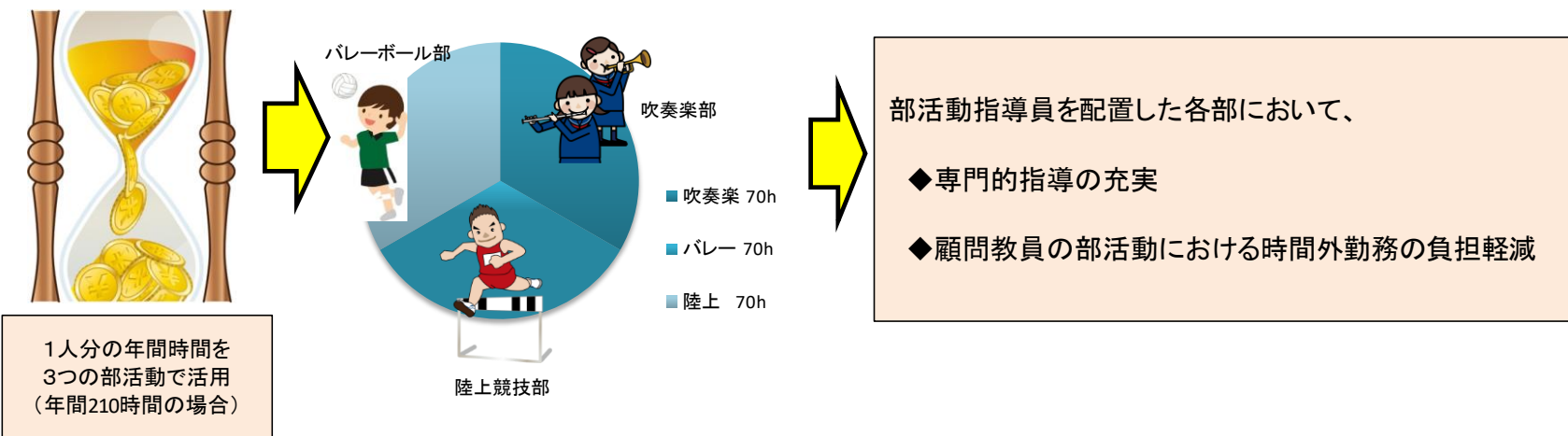
【配置事例】

ケース1 [文化・芸術系部活動への配置]	
目的	<ul style="list-style-type: none">・教員の時間外勤務の負担軽減・専門的指導の充実
事例	文化部へ部活動指導員を配置
効果	運動部のみならず、文化部へも積極的に部活動指導員を配置することで、顧問教員の時間外勤務の負担軽減及び専門的指導の充実を図ることができる。
備考	

ケース2 [外部指導者を配置]	
目的	<ul style="list-style-type: none">・教員の時間外勤務の負担軽減・専門的指導の充実・人材確保
事例	従前指導していた外部指導者を部活動指導員として配置
効果	既に外部指導者として活動している者を部活動指導員として活用することで、人材確保の課題を解消することができるとともに、顧問教員の時間外勤務の負担軽減及び専門的指導の充実を図ることができる。
備考	外部指導者から部活動指導員への移行に係る説明が必要



ケース3 [複数部活動に割り振り活用]	
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員の時間外勤務の負担軽減 ・ 専門的指導の充実 ・ 複数の部活動への部活動指導員配置
事例	部活動指導員 1人あたりの勤務時間数を複数の部で割り振る形態で配置 ※令和元年度の例：210時間／3部＝1部あたり70時間
効果	部活動指導員 1人当たりの時間数を複数の部に割り振りを行うことで、複数の部があるなかから 1 又は 2 程度の部活動を選定することに不公平感が生じている課題の解消とともに複数部の顧問教員の時間外勤務の負担軽減及び専門的指導の充実を図ることができる。
備考	





ケース4 [非常勤講師を配置]	
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員の時間外勤務の負担軽減 ・ 専門的指導の充実 ・ 人材確保
事例	非常勤講師を部活動指導員として配置 ※活用例：音楽の教科補充等の非常勤講師を吹奏楽部の部活動指導員として活用
効果	学校勤務経験者を配置することができるとともに、顧問教員の時間外勤務の負担軽減、専門的指導の充実を図ることができる。かつ、人材確保の課題を解消することができる。
備考	非常勤講師の勤務条件を確認し週の勤務時間の上限を超えない範囲での活用となるもの

ケース5 [民間企業等と連携]	
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材確保
事例	NPO法人等（総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団等）と連携した部活動指導員の配置 ※地域のNPO法人に制度等の理解を図り適格な人材の紹介を受ける（武道等を想定）
効果	人材確保の課題の解消を図ることができる
備考	



ケース6 [スポーツ医・科学の活用]

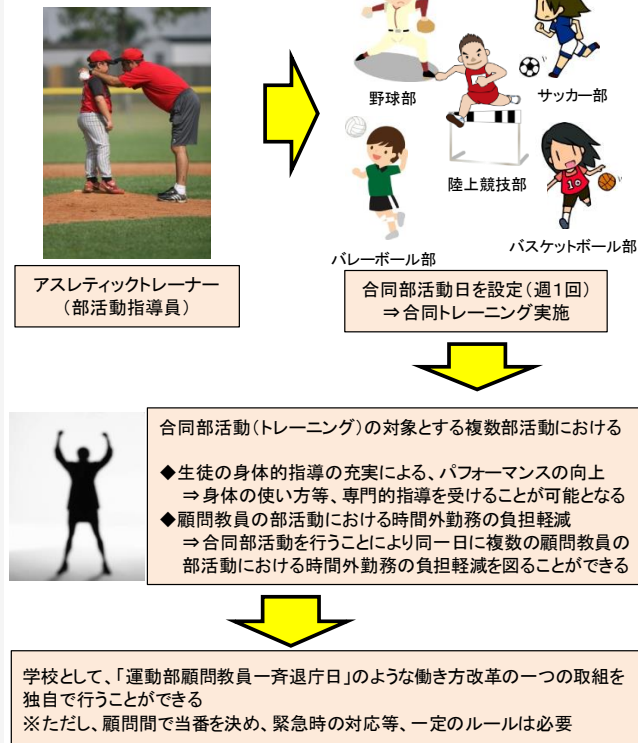
目的 ・教員の時間外勤務の負担軽減 ・身体的指導の充実（安全面等） ・人材確保

事例 アスレティックトレーナーを部活動指導員として配置

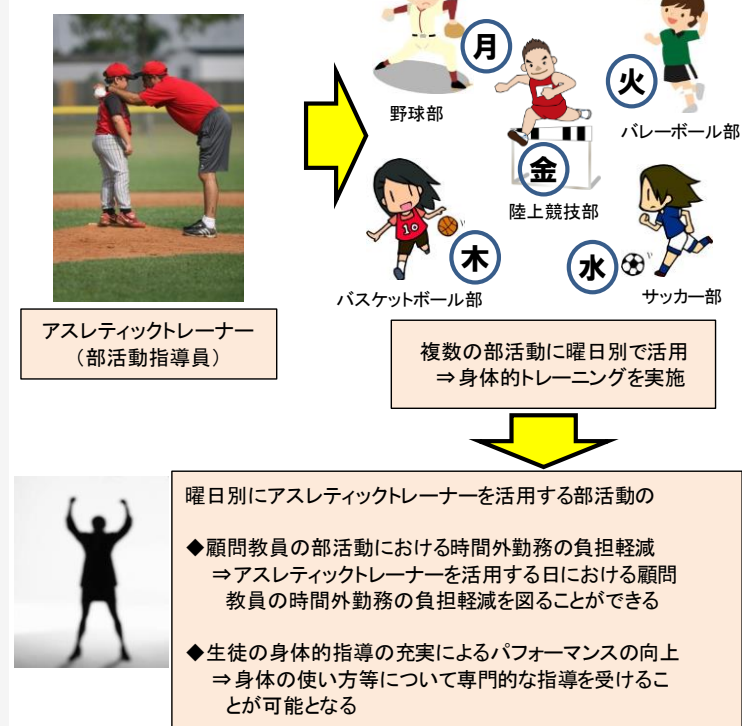
効果 アスレティックトレーナーを部活動指導員として活用することで、技術的な指導ではなく身体的な部分で生徒に対し指導ができることとなり、生徒のパフォーマンスの向上を図ることができる。
また、複数の部活動で活用することが可能な指導者となることから、曜日を変えて単独の部で活用する方法、複数の部の合同トレーニングの日を設けたうえで活用する方法等、様々な活用方法があり、人材確保の課題を解消できるとともに、顧問教員の時間外勤務の負担軽減及び身体的指導の充実を図ることができる。

備考

イメージ ①



イメージ ②





区分	ケース7 [保護者等の協力]
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の時間外勤務の負担軽減 ・安全確保
事例	部活動の監視員の役割として部活動指導員を配置 ※体育館で活動するバスケ部、バレー部に部活動指導員1人を配置し緊急時の連絡対応要員として活用 等
効果	役割を教員の時間外勤務の負担軽減のみを目的とすることに特化することにより、部活動指導員にも競技等の専門的知識も必要ではなくなり、1人の部活動指導員で複数の顧問教員の時間外勤務の負担軽減を図ることができる
備考	

